

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【公開番号】特開2005-55742(P2005-55742A)
 【公開日】平成17年3月3日(2005.3.3)
 【年通号数】公開・登録公報2005-009
 【出願番号】特願2003-287707(P2003-287707)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/20 (2006.01)

H 0 5 B 6/14 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/20 1 0 1

H 0 5 B 6/14

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月28日(2006.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被加熱材を搬送する搬送手段、

前記被加熱材の搬送方向と直交する方向の前記被加熱材のサイズを検知する検知手段、
磁束発生手段により電磁誘導発熱する誘導発熱体と前記被加熱材の搬送方向と直交する方向に前記誘導発熱体に与える磁束領域を調整する磁束調整手段とを有する定着手段、
を備えた画像形成装置において、

先行する前記被加熱材の画像形成中に、後続の前記被加熱材のサイズを前記検知手段によって検知すると、前記先行する被加熱材のサイズと前記後続の被加熱材のサイズが変化するか否かを判断し、サイズが変化することを判断すると、前記先行する被加熱材が前記定着手段を通過中または通過後に、前記磁束調整手段の調整開始タイミングを制御する制御手段を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

請求項1記載の画像形成装置において、

前記制御手段は、前記サイズが変化する直前の被加熱材が前記定着手段を通過するまでの第1の時間と、前記磁束調整手段によって磁束領域を変化させてから前記定着手段が規定の温度に到達するまでの第2の時間とにもとづいて前記磁束調整手段の調整開始タイミングを制御することを特徴とする画像形成装置。

【請求項3】

請求項2記載の画像形成装置において、

前記制御手段は、前記サイズが変化する直前の被加熱材が後続の被加熱材のサイズより小さいと判断した場合に、前記第1の時間と前記第2の時間とを比較し、前記第1の時間が前記第2の時間より大きいときにその差分時間だけ前記磁束調整手段の調整開始タイミングを制御することを特徴とする画像形成装置。

【請求項4】

請求項3記載の画像形成装置において、

前記制御手段は、前記差分時間だけ、前記サイズが変化すると判断した時点から、前記磁束調整手段の調整開始タイミングを遅らせることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 5】

請求項 2 記載の画像形成装置において、

前記制御手段は、前記サイズが変化する直前の被加熱材が後続の被加熱材のサイズより小さいと判断した場合に、前記第 1 の時間と前記第 2 の時間とを比較し、前記第 1 の時間が前記第 2 の時間より小さいときに、即座に前記磁束調整手段の調整を開始させることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 6】

請求項 2 記載の画像形成装置において、

前記制御手段は、前記サイズが変化する直前の被加熱材が後続の被加熱材のサイズより大きいと判断した場合に、前記第 1 の時間が経過した後に前記磁束調整手段の調整を開始させることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 7】

請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載の画像形成装置において、

前記磁束調整手段は、前記誘導発熱体に与える磁束領域を変化させる磁束遮蔽板を有し、この磁束遮蔽板を移動させることにより前記磁束調整手段の調整を行うことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像形成装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

前記課題を解決するため、本発明では、画像形成装置を次の(1)のとおり構成する。

(1) 被加熱材を搬送する搬送手段、

前記被加熱材の搬送方向と直交する方向の前記被加熱材のサイズを検知する検知手段、
磁束発生手段により電磁誘導発熱する誘導発熱体と前記被加熱材の搬送方向と直交する方向に前記誘導発熱体に与える磁束領域を調整する磁束調整手段とを有する定着手段、
を備えた画像形成装置において、

先行する前記被加熱材の画像形成中に、後続の前記被加熱材のサイズを前記検知手段によって検知すると、前記先行する被加熱材のサイズと前記後続の被加熱材のサイズが変化するか否かを判断し、サイズが変化することを判断すると、前記先行する被加熱材が前記定着手段を通過中または通過後に、前記磁束調整手段の調整開始タイミングを制御する制御手段を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】